

平成28年度 第1回 新得町総合教育会議 会議録

| | | | | | |
|---------------------------|---|-----------------|-----------------|---------------------|---------------|
| 開催日時 | 平成28年8月25日(木)午後3時 | | 開催場所 | 新得町公民館 中ホール | |
| 出席者名 | 職 | 新得町長 | 新得町教育委員 教育長 | 新得町教育委員 教育長職務代理者 | |
| | 氏名 | 浜田 正利 | 武田 芳秋 | 湯浅 健 | |
| | 職 | 新得町教育委員 教育委員 | 新得町教育委員 教育委員 | 新得町教育委員 教育委員 | |
| | 氏名 | 浦山 兼一 | 太田 百美子 | 飯田 泰雅 | |
| 会議出席 説明員等 | 職 | 学校教育課長 | 社会教育課長 | 学校教育課 課長補佐 | 学校教育課 総務係長 |
| | 氏名 | 石塚 将照 | 岡田 徳彦 | 嶋倉 一寿 | 目黒 達哉 |
| 浜田町長 あいさつ (要旨) | <ul style="list-style-type: none"> ・月に3回台風が来ており、町内にも被害が出ている。 ・各競技において全道大会出場の報告に来てくれている。 これからも子供たちの頑張りで、明るい話題を提供してほしい。 | | | | |
| 武田教育 長 あいさつ (要旨) | <ul style="list-style-type: none"> ・教育長就任以降、土曜授業、なかよし学習塾を見学。 各事業とも工夫を凝らして実施しているのが見て取れ、子供たちが楽しんでいる姿が印象的。 地域の方から多くの協力があり、子供たちの成長につながっていくと感じる。 ・課題を解決しながら、全町教育を推進していきたい。 | | | | |

| | 番号 | 議題名 |
|------|----|---------------|
| 協議事項 | 1 | 町立高校の設置検討について |
| その他 | | |

閉会日時 平成28年8月25日 午後3時57分

| 発言者 | 要旨 |
|---|--|
| 新得町総合教育会議設置要綱第4条に基づき、浜田町長が議長となり、以降の事項について進める。 | |
| | 協議事項1. 町立高校の設置検討について |
| 浜田町長 | <p>協議事項1について、事務局より説明願います。</p> <p>(議案添付資料1～4に基づき説明) -今後、町立高校設置に向けて協議していくため、進め方などを調整したい。</p> <p>【資料1：町立高校設置検討に係る取組の全体像】 -町民が、町に町立高校が必要だと考えてもらう。 -子供が希望する進路の実現→町外への進学希望:とても良いこと しかし中には、学力的、経済的理由により、町外へ進学できない子もいる。 -町外の子など、多様な生徒との交流により一緒に成長 →社会性が身に付き、故郷の良さを再認識できる。 -新得町は地域資源が豊富なので、それらを教育資源として活用し特色ある教育を行うことが可能→地域振興につながる。</p> <p>【資料2：町立高校の設置による「期待される成果」と「地域への影響」】 -資料1の詳細イメージの資料 -町立高校の狙い ~小中学生、保護者の進路希望の実現を図る ~町外の生徒を受け入れ、切磋琢磨できる教育環境の整備する ~町の教育資源を十分活用した特色ある教育を展開する -期待される成果・影響 ~町内、町外で地元への誇りを胸に活躍することを期待 ~町外で活躍する人材は、新得町で育った感謝の念から 新得町の良さをPRする民間大使、ふるさと納税者として期待 ~新得町の特色を生かした取り組みが新得町のみならず、道内、日本全国に波及していくことも可能。</p> |
| 協議事項1 嶋倉課長補佐 | <p>【資料3：各検討組織について】 -町立高校の学校像を作り上げるため、3つのコンセプトに基づき検討を進める。 ~町民からの意見聴取→町立高校の姿を描く「町民検討会議」 構成: 経済(観光、産業)、福祉、学校、地域(保護者)、議会 教育委員、役場など、幅広く選出(20名程度) ~役場内の連携強化→庁舎内検討委員会 構成: 関係係長で組織 ~町民との合意形成→町民意見交換会 全町民に対する説明会。広報やHP、学校など町民に広く周知を図る。 -町民の願いを受け止め、3つの会議によって、町立高校設置実現に向け推進。</p> <p>【資料4：平成28年度学校像構想スケジュール工程表(案)】 -平成29年3月予定「町民意見交換会」の開催の際、一定程度の資料を示すため 進めていくスケジュール感を記載。 -町民検討会議: 平成28年8月設置、町民向けアンケートを実施 意見集約、報告書作成→町に提出→基本方針の参考とする -庁舎内検討委員会: 町民意見交換会にむけた資料作成 施設設備、産業への波及効果 将來の財政状況算出等 -総合教育会議において、基本方針を協議、決定の上、 町民意見交換会を開催していきたい。</p> |
| 浜田町長 | 協議事項1に対して、各委員より質問、意見は？ |

| 発言者 | 要旨 |
|-------|--|
| 協議事項1 | 教育委員 町民のニーズや地域資源の活用について、具体的にはどのようなものを想定？平成28年2月の町民意見交換会のものがベースとなるのか？これからの若い人のための学校となるよう進めるべき。 |
| | 嶋倉課長補佐 平成28年2月の意見交換会で示したものは、あくまで事務局案。次に向けては、それをベースにするのではなく、いろんな方の意見を踏まえ今後、しっかりとした形を作り上げ、示していきたい。 |
| | 教育委員 個人的に、町民の方の意見を聞くと、新得高校の存続運動をやってきた理由を忘れてしまって、単純に「新得高校がダメだったから」町立高校も無理だという人が多い。議会の議員に聞いても、議会は「慎重に進めるべき」と言っているだけで、「反対」とは言っていないと言っているが、反対している議員の方が多いとのこと。議会を納得させることが必要。 地域資源を生かし、地域振興を担うことが出きる人材を育成する高校のコンセプトは魅力的。 大学進学しやすくなる高校などと言えれば、町民に理解されやすいのかも。 |
| | 教育委員 個人毎にそれぞれ感じ方もあるから、いろんな意見がある。聞いていると、「町に高校が無くなつて本当にいいのか？このままでは良くない」と思っている人は多い。 2月の意見交換会(届足)で、町教委が気の毒に感じた。その時点での説明としては十分な内容だったと思うが、聞く耳を持たない方もいた。 後日、個人的に話してわかってくれる人もいた。 |
| | 教育委員 新得高校も、町が建てて、道に移管した学校で、ずいぶん前は町立だった。 今後高校設置を進めていく中で、町立高校であれば、町が自由にしていくことも魅力であると思う。 |
| | 武田教育長 今回いただいた意見も参考に、今後、町立高校設置に向け進めていきたい。 |
| | 浜田町長 村田専門員から、町立高校設置に関する意見は？ |
| | 村田専門員 地域資源が豊富すぎるほどある新得町に町立高校を設置したら、できることがたくさんあると考える。 道立高校であれば、道内全体でのバランスを考えるので、同じく新得町にある高校でもできないことはたくさんでてくるが、町立高校であれば可能。 地域振興につなげることも十分可能であると考える。 |
| | 浜田町長 町立高校の設置について、大きな目的は「地域振興」と考えている。 具体的な内容は、決めていない。 設置場所をどうするかは、まだ決めていない。 それによってかかる経費もある、あまりかからない方がいいとは思うが、必要な経費も含め、町全体の将来を考えてやっていきたいと考える。 町と教育委員会、それぞれの立場であるが、根本的なスタンスとして「町立高校が必要」であり、「町立高校の議論が必要」ではないとの共通の認識で進めていきたいと考えており、この会議においてそれを確認できて有意義な機会だと感じている。 |
| | 浜田町長 その他に、共有するべき案件、話題などあれば？ |

| 発言者 | 要旨 |
|--------------|--|
| その他 | |
| 浜田町長 | <p>個人的に、気になっていることとして、2点ある。</p> <p>1つ目としては、小学校で英語が教科になること。 どういった教育となるのかなど、想像がついていない。</p> <p>2つ目は、いわゆる貧困が、子供の学力や成長に対しどのように影響があるか。 貧困によって差が出る等言えるのか。</p> |
| 教育委員 | 貧困について、なにか、具体的な事例があるのか？ |
| 浜田町長 | ある人から、小中学校ではないが、例えば子供の弁当について、コンビニ弁当をそのまま弁当箱に移しているだとか、子供を風呂に入れていないだとか等の話題を聞いており、そういった話題から、気になっており、個人差もあるかもしれないが、もし関連性があるなら、今度教えてほしい。 |
| 石塚課長 目黒係長 | <p>小学校の英語については、小学校では新たな学習指導要領の内容案として盛り込まれたもので、小学5・6年生に週2時間教科として導入され、あわせて外国語活動が小学3・4年生に導入されることとされており、先行実施するところは平成30年度、平成32年度には、全小学校で本格実施が予定されており、今後、今年度中に予定されている新指導要領の告示をもって決定されるもの。</p> <p>現時点で課題としては、授業時間の余裕がない中で英語の授業が増えるため、時間割をどう組むかなど議論がある。</p> <p>すでに、各研修などが始まっており、教育委員会としても教育主幹に英語の教科化について研究してもらっているが、新指導要領の全容が示されたわけではないので、他教科の時数等も含め、要領が決定後、具体的に対応策の学校と検討を進めることとしている。</p> <p>貧困による影響については、何らかの関連性があるのではないかと考えているが、今後、検証してみる。</p> |
| 閉会 | <p>浜田町長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新得町の将来を考え、町立高校の設置に向けて議論を進めていく。 ・教育委員会にもご協力いただきたい。 |